

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

部等名	課等名	係等名
科学技術振興部	ジオパ-ク推進室	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	08	25	筑波山地域ジオパ-クに要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	7,849千円	22,270千円	8,467千円	0千円
総人件費	21,791千円	17,087千円	24,582千円	
総事業コスト	29,640千円	39,357千円	33,049千円	

事務事業名	01 筑波山地域ジオパ-ク推進事業	指標名	筑波山地域ジオパ-クサポ-タ-ズ登録数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	筑波山地域ジオパ-ク構想に関心のある方をメンバーとする会員組織で、ジオに関する情報を定期的に提供している。
戦略プラン	12 1 観光の振興	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度				
総合戦略	2 1 観光の振興	実績	535名	700名	-							その他の指標	平成31年度末指標値 ・筑波山入込数：300万人 ・facebook, Twitterフォロワー数：1000件 ・観光客入込数：360万人
個別計画	-	H27年度				H28年度							
根拠法令等	-	改善目標	・平成28年4月の申請に向け、全体構想の見直し、協議会組織の拡大、事務局体制の強化等を行いつつ、ガイド養成、市民説明会の開催等の活動を進めて行く。 ・サポ-タ-ズ登録数の増加はもとより、市民の盛り上げりを創出する。				改善目標	・ジオパーク活動にかかる市民の盛り上げりを創出する ・観光計画・プロモーション戦略を策定する					
事業分類	A 任意的事業	事業計画	・協議会定例総会(4/30) ・協議会臨時総会(7月, 11月) ・各部会(3部会)の開催(通年) ・JGN全国研修会等(5月, 7月, 9月, 2月) ・地球惑星科学連合大会(5月 幕張) ・ガイド養成講座(10月～3月) ・交流センター講座(7月～10月:4講座) ・JGN全国大会(霧島) ・JGN認定申請書提出				事業計画	・協議会定例総会(4月) ・観光計画・プロモーション戦略策定(通年) ・日本ジオパーク申請書提出(4月) ・公開プレゼンテーション(5/21) ・現地審査(7月～8月) ・審査結果発表(9月) ・ガイド養成講座(10月～12月) ・交流センター講座(通年) ・JGN全国大会(伊豆半島) ・ジオツアー、筑ジオカフェ 他					
執行体制	職員のみ	活動実績	・協議会定例総会(4/30) ・協議会臨時総会(7/27, 11/26, 2/17, 3/24) ・各部会開催(20回開催) ・JGN全国研修会(5/22, 7/1～3, 1/23～24) ・地球惑星連合大会(5/23～24) ・ガイド養成講座(10/10～12/19 全8回 27名) ・交流センター講座(5交流センター 8講座 143名) ・JGN全国大会(霧島10/27～29) ・ジオツアー(16回 329名) ・筑ジオカフェ(12回 毎回約20名)				上半期活動実績	-					
事業の目的	筑波山地域の地質資源を始めとして、歴史的、文化的、生態学的資源を維持保全し、その価値を継続して高めていき、周辺自治体や関係機関が連携しながら広域的に活動を進めることにより、日本ジオパ-ク認定を目指すため	成果	JGCより指摘された課題を一つ一つ解決しつつ、4月の日本ジオパーク申請に向け活動を進めることができた。市民向け筑ジオカフェの開催や、ユニバーサルデザインを意識したジオツアーの開催など、新たな活動にも取り組むことができた。				上半期成果	-					
事業の概要	現在6市3機関で構成している筑波山地域ジオパ-ク推進協議会が一丸となって、また関係機関との連携を図りつつ、日本ジオパ-ク認定に向けた活動を積極的に推進する。	課題	様々なジオパーク活動により、市民の認知度も徐々に高まりつつあるが、更なる市民の盛り上げりが課題である。				課題	-					
ISO 14001 環境関連性	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-				
評価	有効性	中：適切な成果が得られている				有効性	-						
	効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-						
	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-						
事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	7,849千円	22,270千円	8,467千円	0千円				
内訳	国庫支出金	0千円	15,000千円	0千円	0千円								
	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円								
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円								
	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円								
	一般財源	7,849千円	7,270千円	8,467千円	0千円								
人件費(B)	21,791千円	17,087千円	24,582千円										
内訳	正職員	従事割合	2.50人	2.00人	3.00人								
	時間外勤務	1035.00時間	835.00時間	860.00時間									
臨時職員等	有	有	無										
事業コスト(A+B)	29,640千円	39,357千円	33,049千円										
H29年度当初積算根拠	-												
H29年度当初積算根拠	-	理由	-										